

高畑勲・あさのあつこ・那須正幹・柳田邦男の各氏らフォーラム



「世界こどもの日」に開かれた「フォーラム・子どもたちの未来のために」＝20日、東京都新宿区

「安保法制を認めない」 ちの未来のために」の集会
と、児童文学者や絵本作家、
画家、出版関係者らでつく
る「フォーラム・子どもた
が20日、東京都内で開かれ
270人が参加しました。
アニメ映画監督の高畑勲

「子どもの未来を守る」戦争法に反対

氏、「安保関連法に反対す
るママの会」代表者、SE
ALDsの山田和花（のど
か）氏(20)が発言。山田氏
は、小学1年の誕生日に母
親から贈られた『かわいそ
うなゾウ』を挙げ、第2次
世界大戦中、戦争の邪魔に
なるからと動物園の猛獣が
殺されたことに、「戦争は
すべての命を巻き込む」と
のべ、戦争の悲惨さを体験
した曾祖母から祖母、母親
へと伝えられた平和の思い
を、次の世代に引き継いで
いきたいと語りました。

続くリレートークは、作
家のあさのあつこ、那須正
幹、絵本作家の伊勢英子、
長谷川義史、村上康成、評
論家の柳田邦男の各氏が
次々発言。あさの氏は、安
保法制に反対する若者たち
の「自分の子や未来を守っ
てたかう」という言葉を
紹介し「若い人にこんなこ
とを言わせる時代をつくっ
たことがいたたまれない。
一緒にたたかいたい」と決
意をのべました。

伊勢氏は、原発事故で全
村避難した福島県飯館村の
子どもたちに、絵本ととも
に一人ひとりにメッセージ
を添えたはがきを手渡した
体験を紹介しつつ「絵を描い
ているだけではなく、看板
を持って国会前に立ったり
り、バッジをつけたりして
自分の意思を見える形で示
さないといけない」と語り
ました。

11/22 赤旗